

学域名	人間社会学域
学級名	経済学類

学級のディプロマポリシー(学位授与方針)
以下のうちの人材養成目標を掲げ、この人材養成目標に到達した者に「学士(経済学)」の学位を授与する。

- 幅広い教養、知識、判断力を持った社会で活躍できる人材を養成する。
- 経済学・経営学の専門知識を持った人材を養成する。
- 現代社会に対する深い理解をもち、自分自身の力で課題を発見し、解決する力をもった人材を養成する。
- 高いコミュニケーション能力(外国語によるものも含む)、プレゼンテーション能力、IT能力を養う。
- 地域社会が抱える問題に関心を持ち、そこに積極的に関与することできる人間性豊かな人材を養成する。

学級のOP(カリキュラム編成方針)
学級の学修目標(学修成果)を達成するために履修することが求められる科目、OP学修成果を上げるために履修することを奨励(要)する科目、OP学修成果を上げるために履修することを奨励(要)する科目

【2023年度の入学者】1年次では、国際経済学部の前期学修の向上に集中するとともに、入門的な専門科目を履修する。2年次から本格的に開始される専門教育のカリキュラムは、人材養成目標1に鑑み、幅広い知識を会得するとともに、人材養成目標2を深める専門性の確立を目的にフレキシブルに履修科目が選択できるよう設計されている。履修科目の選択(強い専門科目選択)がなれるよう、年2回、アドバンス教養と履修科目が確保されている。2年次の1から3科目については専門関連科目を優先的に履修し、2年次4科目の履修配当に合わせた履修を要する。3年次4月に、専門知識をより深く身につけるべく、コアコース(企業・市民の行動)と関連するアドバンス教養と履修科目が確保されている。コアコースでは理論・政策科目群およびグローバル系科目群の「グローバル・マネジメントコース」ではマネジメント系科目群およびグローバル系科目群の「グローバル・マネジメントコース」ではマネジメント系科目群およびグローバル系科目群の専門科目を重点的に履修する。演習では、各自の関心に応じて専門分野より深い探求し、調査研究活動や論文執筆に取り組み、演習の探究活動を通じて、人文学的見識、4. の理解が期待される。なお、人材養成目標および1から4の実現を促して、経済学類で提供される科目の一部は体系的学習が導入されている。また、海外語学研修やインターシップも実施されている。

科目番号	授業科目名 (2022年入学)	授業科目の主題 (この授業科目の中心となる題目・問題・テーマ等)	学生の学修目標	学年	単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
45127	社会保障論	現代社会における社会保障制度の課題を踏まえて、社会保障の概念・対象や社会保障の体系について主に社会福祉学と経済学の観点から議論する。	(1)現代の社会保障の課題についての議論(2)社会保障の概念・機能・意義の理解(3)社会保障制度の理解(4)社会保障の今後の展望についての議論(5)経済学の理論に基づく計算問題の習得	2	2	◎	◎	○		△	△	○	◎	◎	◎	○	◎
45131	SDGs基礎	2015年に国際連合の加盟国で合意されたSustainable Development Goals(SDGs)(持続可能な開発目標)は、貧困・環境・教育・人権等の多分野にわたる17のゴールをもち、今後世界が「持続可能な社会」へ転換していく道筋を示したものです。SDGs達成のためには、企業・政府・市民の協力的な取り組みが必要とされており、そのためにはSDGsの本質的な理解が喫緊の課題となっています。この授業では、自身の関心領域への問題意識を起点に、SDGsが目指す「持続可能な社会」の本質を捉え、その社会の構築のために有効なアクションを考案します。	1. 自身の関心のある社会課題解決の重要性を自分の言葉で他者にわかりやすく説明できるようになる。 2. 自身の関心のある社会課題が発生する問題構造の仮説を論理的に説明できるようになる。 3. 自身の関心のある社会課題がSDGsとどのように関連しているのかを説明できるようになる。 4. 自身の関心のある社会課題の解決のツボは何かを、その観点とともに他者にわかりやすく説明できるようになる。 5. 自身の関心のある社会課題の解決のために効果的だと思われるアクションを提案することができるようになる。	2	1	◎							◎	◎	◎	◎	◎
45132	SDGs実践	2015年に国際連合の加盟国で合意されたSustainable Development Goals(SDGs)(持続可能な開発目標)は、貧困・環境・教育・人権等の多分野にわたる17のゴールをもち、今後世界が「持続可能な社会」へ転換していく道筋を示したものです。SDGs達成のためには、企業・政府・市民の協力的な取り組みが必要とされており、そのためにはSDGsの本質的な理解が喫緊の課題となっています。この授業では、自身の関心領域への問題意識を起点に、SDGsが目指す「持続可能な社会」の本質を捉え、その社会の構築のために有効なアクションを考案します。	1. 自身の関心のある社会課題解決の重要性を自分の言葉で他者にわかりやすく説明できるようになる。 2. 自身の関心のある社会課題が発生する問題構造の仮説を、問題の当事者へのインタビューや現場の調査をもとに構築できるようになる。 3. 自身の関心のある社会課題の解決のために、人々の行動に対する動機づけを根拠入れたアクションを提案することができるようになる。 4. デザイン思考に基づいたアクションプランの改善を行うことができるようになる。	2	1	◎							◎	◎	◎	◎	◎
45133	経済事情 (日本の財政金融と北陸経済)	日本の財政、金融及び地域経済の現状を理解する。	北陸財務局で業務を担当している職員による数々の事例を踏まえた講義により、日本の財政、金融及び地域経済の現状を深く、正しく理解できるようになる。	2	2	◎		◎					○	◎			
45134	ソーシャル・ビジネス論 I			2	2	◎											
45135	ソーシャル・ビジネス論 II			2	2	◎											
45136	地域福祉共済論	社会福祉に関する財政を含む行政・ガバナンスの理論・仕組み・実践を学ぶ。 福祉行政に関する理念・規範の論議の内容、並びに内容・立案・策定・実施・評価方法(住民参加を含む)などの具体的内容を学ぶ。	(1)福祉行政における規範的理解すること(2)福祉行政における関連府県の役割を理解すること(3)福祉行政における市町村の役割を理解すること(4)福祉行政における組織及び団体の役割を理解すること(5)福祉行政における専門職の役割を理解すること(6)福祉行政における国と地方の関係を理解すること(7)福祉の財源と関連した計算問題の理解(8)福祉政策の内部の目的と理念(9)福祉行政における社会福祉の歴史について	2	2	◎	○	○		△	△	○	◎	◎	◎	◎	◎
45137	環境社会学	現代社会が抱える重要な問題の一つに環境問題がある。環境問題は、近代以降の産業革命と密接な関係にある。環境問題は、近代以降の産業革命と密接な関係にある。環境問題は、近代以降の産業革命と密接な関係にある。環境問題は、近代以降の産業革命と密接な関係にある。	様々な環境問題について、その現状を理解することができる。 環境社会学および隣接領域の理論を理解することができる。 それらを用いて事例を分析することができる。 具体的な事例の解決策を考案することができる。	2	2	◎							○	◎	◎	◎	◎
45138	地域経済学1	地域経済学の理論、分析方法、地域政策の歴史	1. 現代経済に関する地域的視点および地域経済分析の概念と方法を学ぶ。 2. 地域経済学と地域政策の歴史的な展開を理解する。	2	1	○							○	◎	◎	◎	◎
45139	地域経済学2	地域経済学の理論、分析方法、地域政策の歴史	1. 現代経済に関する地域的視点および地域経済分析の概念と方法を学ぶ。 2. 地域経済学と地域政策の歴史的な展開を理解する。	2	1	○							○	◎	◎	◎	◎
45200	世界経済論	The formation of the world economy: Past and Present	Students will understand the development and overview of the world economy since the beginning of the 20th century through studying the relationship between developed and developing countries, economic theory, and political economy thoughts.	2	2	◎	△	△		◎			◎	△	◎		
45201	グローバル・エコノミー	Global Economy in the 21st Century: Focusing on changes in the relationship between developed and developing countries	1. Students will learn how to measure the economic growth and economic development. 2. Students will learn the transitions of international cooperation. 3. Students will have a good understanding on a relationship between an economic stagnation of developed countries and economic growth of developing countries since the beginning of the 21st century.	2	2	◎	△	△		◎			○	△	◎	○	
45202	アジア経済論	アジアの経済発展のダイナミクスと、金融経済、国際経済、開発経済の視点から議論する。	1. アジア地域の経済発展について、貿易・金融・政府の役割を理解することができる。 2. アジア地域における経済統合について、その特徴や地域内各国経済への影響を理解することができる。	3	2	○	◎	◎	○	◎	○	△	◎	◎	△	△	
45203	国際金融論	国際金融の基礎構造	国際金融の基本的概念を整理し理解する。	2	2			◎									
45204	国際金融史	History and Current Status of International Finance	1. Students need to understand the historical process of the international financial system under which the modern financial institutions have been working. Having a grasp on the historical approach will help you understand the current situation in our world. 2. Students also will be able to consider the global issues which continue to occur in current financial world. We will address to discuss the issues such as financial markets, international aspects on markets' trend in recent periods, including aftermath of the Brexit, the monetary policy of the US Federal Reserve and the political economy in the EU.	2	2					○	◎						
45205	国際経済学1E	The basic theory of International Economics	This class is designed for students to understand the basic theories in international economics.	2	1	○				◎	△	○	◎				◎
45206	国際経済学2E	Policy Analysis in International Economics	This class is designed for students to apply the basic theories in international economics to policy analysis.	2	1	○		◎		◎	△	○	◎				
45207	国際政治経済論	ヘゲモニー国家を中心に見る近代国際政治経済の歴史と国際関係理論	1. 国際政治経済秩序の根幹を成す「国際公共財」につき、①「国際公共財」とは何か、②「国際公共財」の形成・発展過程について理解することができる。 2. 国際政治経済学の代表的理論について理解することができる。	2	2	◎		○		◎	◎	◎	◎	◎			○
45208	国際公共政策論	代表的な国際公共財としての国際法と国際機関	国際経済学を中心とした国際法、および関連をめぐるとする国際機関、についてそれぞれ機能や効用、問題点を理解することができる。	2	2	◎				◎	◎	◎	◎	◎			○
45210	国際貿易論1E	The basic theory of International Trade	This class is designed for students to understand the basic theories in international trade.	2	1	○	◎	◎		◎	△	○	◎				◎
45211	国際貿易論2E	Analysis of Trade Policy	This class is designed for students to obtain the skills to discuss trade policies based on the standard economic theories.	2	1	○	◎	◎		◎	△	○	◎				◎
45212	国際開発論1E	The Main objective of this course is to understand theories of International development which tries to improve the economic and social situation of developing countries.	Students who take this course are supposed to understand theories of international development.	2	1	◎	○	◎		◎	△	○	◎				○
45213	国際開発論2E	The Main objective of this course is to understand theories of International development which tries to improve the economic and social situation of developing countries.	Students who take this course are supposed to understand theories of international development.	2	1	◎	○	◎		◎	△	○	◎				○
45214	アジア経済史AI	中国を例に近代アジア経済史の基礎知識を学ぶ。	近代アジアにおける資本主義的経済発展について再考することを目標とする。	2	1	○	○	○		○	◎	◎			△		

学域名	人間社会学域
学類名	経済学類

学類のディプロマポリシー(学位授与方針)

以下の3つの人材養成目標を掲げ、この人材養成目標に到達した者に学士(経済学)の学位を授与する。

- 幅広い教養、知識、判断力を持った社会で活躍できる人材を養成する。
- 経済学・経営学の専門知識を持った人材を養成する。
- 現代社会に対する強い問題意識をもつ、自分自身の力で課題を発見し、解決する力をもった人材を養成する。
- 高いコミュニケーション能力(外国語によるものも含む)、プレゼンテーション能力、IT能力を養う。
- 地域社会が抱える問題に関心を持ち、そこに積極的に関わることでできる人間性豊かな人材を養成する。

学類のOP(カリキュラム編成方針)

【2023年度の入学者】1年次には、国際基督教学院での前学および語学力の向上に集中するとともに、入門的な専門科目を履修する。2年次から本格的に開始される専門教育のカリキュラムは、人材養成目標1)に鑑みて、幅広い知識を会得するとともに、人材養成目標2)にみるように、各自の興味関心を深める専門性の確立を目的として履修科目が選択されている。履修科目の選択(選んで必修科目選択)がなされるよう、年2回、アクティブラーニングと連携する機会が確保されている。2年次の1から20科目については専門履修科目を体系的に履修しつつ、2年次6月から3年次6月までの履修期間に合わせた履修計画を、3年次4月に、専門知識をより深く身につけるべく、エッセンスコースもしくはグローバル・イノベーションコースに配属される。エッセンスコースでは理論・政策科目群およびグローバル系科目群の、グローバル・イノベーションコースではエッセンス系科目群およびグローバル系科目群の専門科目を重点的に履修する。演習では、各自の関心に応じて専門分野をより深く探求し、調査研究活動や論文執筆に関わり込む、演習での探究活動を通じて、人材養成目標4、5の達成の期待がある。なお、人材養成目標および10の達成をめとして、経済学類で提供されている科目の一部には能動的学習が導入されている。また、海外語学研修やインターンシップも単位化されている。

学類の学修目標(〇:学修成果を上げるために履修することによって達成される科目、△:学修成果を上げるために履修することによって達成される科目)

科目番号	授業科目名 (2022年入学)	授業科目の主題 (この授業科目の中心となる題目・問題・テーマ等)	学生の学修目標	学年	単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
45215	アジア経済史AII	中国を例に近代アジア経済史の基礎知識を学ぶ。	近代アジアにおける資本主義的発展について再考することを目標とする。	2	1		○	○				○	◎		△		
45216	アジア経済史B I	近現代中国における資本主義化・工業化の特徴。	近現代アジアにおける資本主義的発展の意義について理解することを目標とする。	2	1		○				◎			△			
45217	アジア経済史B II	近現代中国における資本主義化・工業化の特徴。	近現代アジアにおける資本主義的発展の意義について理解することを目標とする。	2	1		○				◎			△			
45218	日本経済史	近代日本経済に生じた事象の因果関係を理解する。	1. 日本帝国主義を含む戦前日本経済の真相を理解できるようにする。 2. 事象を構造的に捉えることができるようになる。	2	2		◎	○				○	△		△		
45221	グローバル経済史	Main subject is the globalization in a long term history, from a perspective of the world system.	We aim to understand how the globalization in a long term history resulted in the transformation of contemporary world. Simultaneously, it is important to consider the environmental abuses caused by the globalization.	2	2	○				◎	◎			△			
45222	グローバル・アントレプレナー論	グローバル・アントレプレナー	グローバル・アントレプレナーの本質的理解を前提に、その戦略を実践の過程から学び、自らのアントレプレナーとしての力を涵養する。	2	2					○			◎		◎		○
45223	比較地域経済論1	グローバル化のもとの諸地域経済の現状、課題、発展戦略	1. 現代経済に関する地域的視点および地域経済分析の理念と方法を学ぶ。 2. 足下の地域の実態から経済社会の問題を解明する分析視角を養う。	2	1	○				○	○	○	◎	○	○		
45224	比較地域経済論2	グローバル化のもとの諸地域経済の現状、課題、発展戦略	1. 現代経済に関する地域的視点および地域経済分析の理念と方法を学ぶ。 2. 足下の地域の実態から経済社会の問題を解明する分析視角を養う。	2	1	○				○	○	○	◎	○	○		
45300	経営管理論	経営管理論の潮流	企業において経営管理がいかに実践されてきたのか、理論と実践の両面から理解できるようにする。	2	2		◎			○	○	△	○				
45301	人的資源管理論	日本企業の経営管理	日本企業がどのように経営管理を実践しているのか、その変遷と現状について理解できるようにする。	2	2		◎			◎	○			○	◎		
45302	経営情報論	企業の組織と情報	企業の組織現象を情報に注目して理解する。	2	2	△	◎			○							○
45304	マーケティング論	マーケティングの考え方や基礎理論を学ぶ。	企業のマーケティング活動について、基本的な理解ができるようになる。	2	2		◎			◎				◎			○
45305	生産システム論	生産システム概念を総合的視点から言及しながら、次世代へつながる知的生産システムの基礎理論・手法について講義する。	1. 生産システム概念の原理について、理解できるようにする。 2. 次世代生産システムの実現のために求められる要素について講義できるようにする。	2	2		○			◎						○	
45306	経営工学	生産システムに関連する生産管理の考え方や技法について講義した上、その事例を紹介する。	1. 生産管理の概念と基礎知識について、理解できるようにする。 2. 生産管理の進んでいる課題を明らかにした上で、その解決のための基本的な考え方や方法論について講義できるようにする。	2	2		○			◎						○	
45307	情報分析論	情報(データ)分析の方法論	情報分析のための統計的データ解析に基づいた方法論を学ぶ。	2	2	○	◎							○	◎	◎	
45308	簿記会計論	簿記・会計基礎	伝統的簿記実践の基本的構造と機能を理解する。	2	2		◎			○							
45309	現代会計論	簿記実践に基づく現行会計モデルの記述・分析	簿記実践の応用的知識を身につけるとともに、現行会計モデルの理論的枠組み、構造、特徴、および課題を理解する。	2	2		◎			○						○	
45310	財務会計論	財務諸表の構造的理解	会計情報の外部利用者として、財務諸表の情報内容について構造的に理解できるようにする。	2	2	○	◎		△	◎	△						△
45311	財務分析論	財務諸表に基づく経営分析	会計情報の外部利用者として、財務諸表に基づく経営分析が実行できるようにする。	2	2	○	◎		△	◎					○	○	△
45312	管理会計論	This course covers the basic issues and topics in management research, with a focus on motivation, leadership, and organizational philosophy.	The goal is to understand the diversity of management and to be able to think about preferred management and leadership styles in your own way.	2	2	○	◎			◎							
45313	証券市場論	証券市場論、株式会論	主要国(オランダ、イギリス、アメリカ、日本)の証券市場創成史、国民経済と証券市場との関連について一通り理解する。	2	2	○	○	○	◎	○	△			○	△	△	
45314	証券論	証券市場論、株式会論	有価証券(株式、債券)と企業金融について理解を深める。また、発展学習である敵対的買収と買収防御策についても一通り理解する。	2	2	○	○	○	◎	○	△			○	△	△	
45315	コーポレートファイナンス	コーポレート・ファイナンス	ファイナンスに関する基本的知識や概念を実習等を通して体系的に身につけることを目的としている。	2	2		○	○						○			

学域名	人間社会学域
学類名	経済学類

学類のディプロマポリシー(学位授与方針)

以下の3つの人材養成目標を掲げ、この人材養成目標に到達した者に学士(経済学)の学位を授与する。

- 幅広い教養、知識、判断力を持った社会で活躍できる人材を養成する。
- 経済学・経営学の専門知識を持った人材を養成する。
- 現代社会に対する深い問題意識をもち、自分自身で課題を発見し、解決する能力をもった人材を養成する。
- 高いコミュニケーション能力(外国語によるものも含む)、プレゼンテーション能力、IT能力を養う。
- 地域社会が抱える問題に関心を持ち、そこに積極的に関わることでできる人間性豊かな人材を養成する。

学類のOP/KA/キリウム編成方針

【2023年度の入学】1年次には、国際基幹教育院での船学および語学力の向上に集中するとともに、入門的な専門科目を履修する。2年次から本格的に開始される専門教育のカリキュラムは、人材養成目標1に鑑みて、幅広い知識を会得するとともに、人材養成目標2にみるように、各自の興味関心を深める専門性の確立を目的にフレキシブルに履修科目が選択できるよう設計されている。履修科目の選択(強い)で適切な科目選択がなれるよう、年12回、アルバイタ教員と連携する機会が確保されている。2年次の01から02にかけては専門基礎科目を体系的に履修し、3年次04からの両学期に合わせた履修の観点から、専門知識をより深く身につけるべく、エコミクスコースもしくはグローバル・マネジメントコースに配属される。エコミクスコースでは理論・政策系科目群およびグローバル系科目群の、グローバル・マネジメントコースではマネジメント系科目群およびグローバル系科目群の専門科目を重点的に履修する。演習では、各自の関心に則して専門分野をより深く探求し、調査研究活動や論文執筆等に携わり、演習での探究活動を通じて、人材養成目標2、4、5の実現の期待される。なお、人材養成目標3および4の実現を促して、経済学類で提供されている科目の一部には能動的学習が導入されている。また、海外語学研修やインターンシップも単位化されている。

学類の学修成果(①学習成果を上げるために履修することなく求められる科目、②学習成果を上げるために履修することなく求められる科目、③学習成果を上げるために履修することなく求められる科目)

科目番号	授業科目名 (2022年入学)	授業科目の主題 (この授業科目の中心となる題目・問題・テーマ等)	学生の学修目標	学年	単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
45316	パーソナルファイナンス	パーソナル・ファイナンス及びポートフォリオ理論	ファイナンスに関する基本的な知識や概念を体理解できるようにする。	2	2				○	○					○			
45317	国際会計論	The basic theory of Accounting	This course is designed for students to understand basic principles of accounting for practical use.	2	2	○	◎			◎							○	
45318	国際経営論	Outline of International Management	Students can learn management systems of multinational corporations (MNCs) holistically.	2	2	○	◎			◎					○			○
45319	国際マーケティング論	Learn about the practical theoretical system of international marketing	Consumer behavior and corporate marketing practices are diverse internationally. For example, the meaning of "tasting at McDonald's" differs from country to country. Therefore, it is essential for companies to understand the culture of the country they intend to enter. Therefore, the purpose of this lecture is to clarify how marketing management, such as product development, sales behavior and response to customer	2	2	○	◎	△	◎					○	○	◎	○	
45320	地域マネジメント論	地域マネジメントの事例と手法、理論を学ぶ	地域資源の発見、活用、評価という一連のプロセスを理解し分析できるようにする。	2	2	○							◎	○	◎			○